



# 知っておこう! 子どもの事故

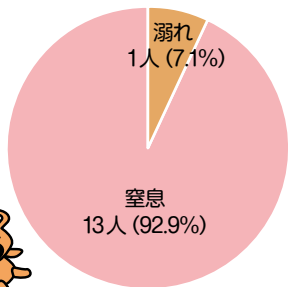


## 横浜市子どもの不慮の事故死 5年間の総数と割合

〔横浜市人口動態統計資料 平成27年～令和元年〕より

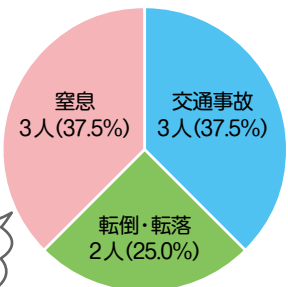
### 0歳 / 14人

まだ自分で自由に  
身動きが取れないため、  
窒息による事故に  
注意しましょう。



### 1～4歳 / 8人

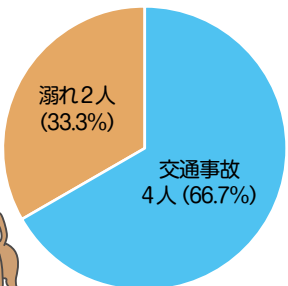
外に出る機会が増え、  
交通事故の割合も  
増えてきます。



窒息には引き続き  
注意が必要です。

### 5～9歳 / 6人

外で活発に活動するよ  
うになり、交通事故が  
多くなります。



# 確認しよう! いざという時の連絡先

子どもが病気、事故の時に！医療電話相談

救急相談センター **#7119** (携帯電話、PHS、プッシュ回線)  
(24時間・年中無休) **045-232-7119** (全ての電話でご利用できます)

音声案内に従って番号を押すと、次のサービスにつながります。

#### 1番を選択

その時受診可能な、医療機関案内を行います。  
聴覚障害者専用ファックス 045-212-3808  
FAX受付後に医療機関と調整の上、  
折り返しいたします。

#### 2番を選択

救急電話相談  
看護師が、症状に基づく緊急性や、受診の必要  
性についてアドバイスします。

中毒110番 公益財団法人 日本中毒情報センター  
一般市民専用電話 (情報提供料は無料、応急手当や受診の必要性のアドバイス)

大阪 072-727-2499 365日 24時間対応  
つくば 029-852-9999 365日 9～21時対応

#### 横浜市救急受診ガイド

<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/shobo/kyukyu/jushinguide/>

アクセスはこちら▶



### 救急機関リスト

( ) 区休日急患診療所 メモしましょう



横浜市夜間急病センター (中区桜木町1-1)

☎045-212-3535

横浜市北部夜間急病センター  
(都筑区牛久保西 1-23-4)

☎045-911-0088

横浜市南西部夜間急病センター  
(泉区和泉中央北 5-1-5)

☎045-806-0921



ここが危ない!!



# 子どもの事故予防

「瞬で起る命取りの事故を予防しましょう!」

横浜市子ども青少年局

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

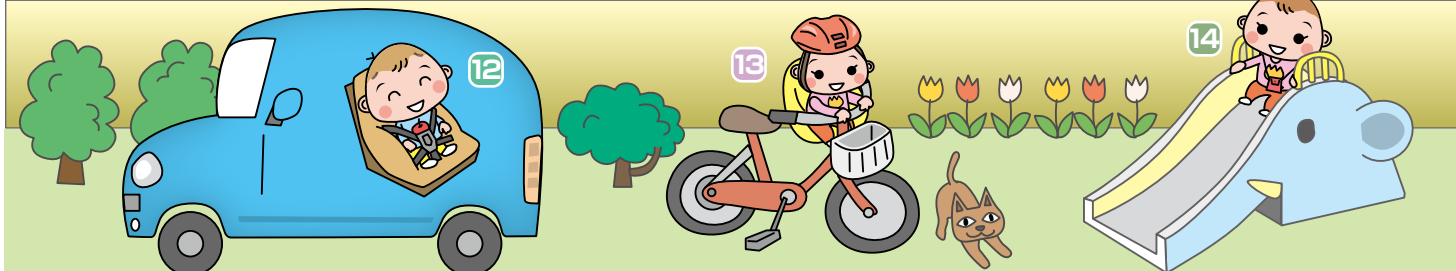
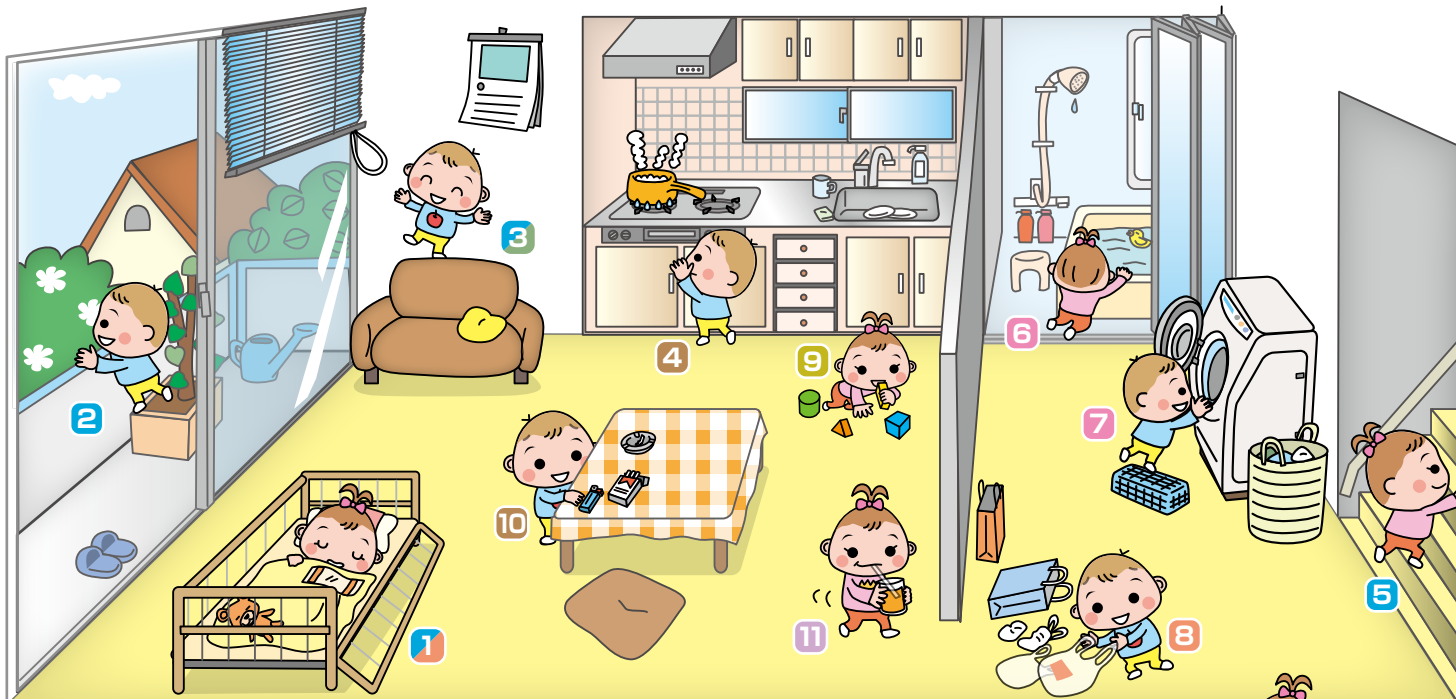
令和4年3月発行

横浜市

# あっ!

## ここが危ない! さっそく点検を

下のイラストを参考に、  
致命的な事故を未然に  
防ぎましょう。



※抱っこひもやベビーカー使用時も取扱説明書を読み、バックルやベルトを正しく締めて使用しましょう。

### 転落して頭を強打する危険

- 1 ベビーベッド
- 3 ソファ



ベッドの柵が一番上まで上げ、  
ひとりでベランダに出ないように  
しっかりロックをしましょう。

- 2 ベランダ



踏み台になるものは置かない  
ようにします。  
ひとりでベランダに出ないように  
ガラス戸に鍵をかけましょう。

- 5 階段



ひとりで上り下りしない  
ように柵をつけるように  
しましょう。

### (くわえたまま) 転倒してのど の奥深くに突き刺さる危険

- 11 長いもの



ストローや歯ブラシ、箸のような  
長いものを口にくわえたままで  
走り回ったりさせないように  
しましょう。

### (自転車ごと) 転倒して 頭を強打する危険

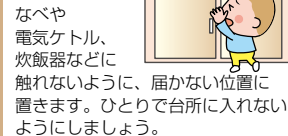
- 13 自転車



子どもを補助いすに乗せたまま  
止めておかないようにします。  
ヘルメットをかぶせましょう。

### やけどする危険

- 4 台所



なべや  
電気ケトル、  
炊飯器などに  
触れないように、届かない位置に  
置きます。ひとりで台所に入れない  
ようにしましょう。

- 10 居間など



ライターやタバコ、アイロンは手の  
届かないところに置くようにしましょう。

### 湯・水の中に落ちて溺れる危険

- 6 浴槽、  
ビニール  
プール



ひとりで風呂場に入れないよう入り口に  
鍵をかけるようにします。  
浴槽内や洗面器、ビニールプールなどに  
水や湯を残さないようにしましょう。

- 7 洗濯機



ふたを開けてのぞけない空うしろ近く  
に踏み台になるものは置かないように  
し、必ず蓋を閉めて、チャイルドロック  
機能などを利用しましょう。

### 息ができなくて窒息する危険

- 1 ベビーベッド



柔らかい布団や枕は使わず、ぬいぐるみ、  
タオルなども、口や鼻をふさぐ危険がある  
ので、近くに置かないようにしましょう。

- 8 ビニール袋



ビニール袋は子どもの手の届く  
ところに置かないようにしましょう。

### ひもで首がしまって窒息する危険

- 3 ブラインド



ブラインドのひもはまとも、  
届かないところにしておくよう  
にします。ブラインドの  
下に飛び跳ねて遊ぶ家具  
は置かないようにします。

- 14 すべり台



遊ぶときは、ひもやフード付きの洋服は  
避け、かぼんや水筒などは外すように  
しましょう。

### のどに詰まって窒息する危険

- 9 おもちゃ・  
日用品・  
食品\*など



ボタン電池やコイン、タバコのような  
子どもの口に入る危険のあるものは、  
手の届かない場所に置きましょう。

### 車中に放置され熱中症になる危険 車のドアやパワーウィンドウに挟まれる危険

- 12 自動車



短時間で子どもだけを残して車から  
離れないようにします。  
ドアや窓は、子どもが自分で開閉操作が  
できないようにロック機能を活用しましょう。

※窒息・誤嚥（ごえん）防止のため、ミニトマトやブドウ等、球状の食べ物は小さく切って食べさせましょう。豆・ナッツ類は5歳以下の子どもには食べさせないようにしましょう。